
天国の姿

ミナトル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

天国の姿

【NNコード】

N1633V

【作者名】

ミナトル

【あらすじ】

天国に行つたことがある少女のある話。

「私つて天国に行つたことがあるのよ。ほら、ここの前事故にあつたの知つてるでしょ？」

その時に、さ。事故にあつた最初は何も見えなかつたんだけど、次第に何かが見えて来たんだよ。

見えたのは草原だつた。綺麗な色とりどりの花がたくさんあつた。いい氣分だつたよ。あんただつてださ、虹色の空間の中央に居たら気持ちよくならない？

そして鼻歌を歌いながら歩いて行つたら、川があつたのよ。澄んでいて、砂の一粒一粒がちゃんと見えてたのが印象的だつたね。

触つてみると、心地よい冷たさの水だつたの。

何故か飲みたくなつて、一口だけ飲んでみると、とても美味しかつたんだよ。

とてつもなく暑い日に飲む、氷入りの好きな味のジュース……そんな感じがしたな。

うつとりしていると、肩に手っぽいのが置かれたの。そしてこう言われたんだ。

『お前はここに居るべきではない』つてね。

驚いたよ。そして次の瞬間、目が眩んでここに居たんだ

黒白の装飾が施された巨大な門　　天国の門の前。
二人の門番は話し続ける。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1633v/>

天国の姿

2011年10月9日02時49分発行